

※ 本リリースは国土交通記者会・交通運輸記者会に配布しております。

平成 29 年 6 月 21 日

理事長 松山 良一

## 訪日外客数(2017 年 5 月推計値)

### ◇ 5 月 : 前年同月比 21.2%増の 229 万 5 千人

- 2017 年 5 月の訪日外客数は、前年同月比 21.2%増の 229 万 5 千人。2016 年 5 月の 189 万 4 千人を 40 万 1 千人以上上回り、5 月として過去最高となった。また、5 月までの累計は 1,141 万 1 千人となり、これまでで最も早いペースで 1,000 万人を超えた。
- 昨年 4 月に発生した熊本地震による需要減退の反動増や、航空座席供給量の増加を背景に、韓国では 80%を超える好調な伸びを記録し、訪日外客数全体を牽引した。また、香港の端午節や東南アジアの学校休暇をはじめ、旅行需要の高まる時期に向けて各市場で実施した訪日旅行プロモーションの効果も追い風となった。
- 市場別では、インドが単月として過去最高を記録。18 市場（韓国、中国、台湾、香港、タイ、シンガポール、インドネシア、フィリピン、ベトナム、豪州、米国、カナダ、英国、フランス、ドイツ、イタリア、ロシア、スペイン）が 5 月として過去最高となった。
- 昨今の世界情勢や競合国との競争激化などを背景に、訪日旅行市場を取り巻く環境は日々変化している。今後も市場動向を綿密に分析しながら、訪日旅行プロモーションを進めていく。

\* 月別推計値と 2003 年以降の訪日外客数は、下記リンク「訪日外客数の動向」内からダウンロードできます。

[http://www.jnto.go.jp/jpn/statistics/visitor\\_trends/index.html](http://www.jnto.go.jp/jpn/statistics/visitor_trends/index.html)

「月別推計値 (Excel)」、「国籍/月別 訪日外客数 (2003 年~2017 年) (PDF・Excel)」

\* 最新の市場動向トピックス

[http://www.jnto.go.jp/jpn/inbound\\_market/report.html](http://www.jnto.go.jp/jpn/inbound_market/report.html)

※ 5 月のトピックスは 6 月末頃に掲載予定

お問い合わせ先：  
インバウンド戦略部 調査・コンサルティンググループ  
TEL : 03-6691-3891

# 平成29年 訪日外客数・出国日本人数

## 2017 Visitor Arrivals & Japanese Overseas Travelers

日本政府観光局(JNTO)  
Japan National Tourism Organization (JNTO)

平成29年6月21日  
21/Jun/2017

(単位:人 / Unit: Persons)

月 Month	訪日外客数 Visitor Arrivals			出国日本人数 Japanese Overseas Travelers		
	平成28年 2016	平成29年 2017	伸率 Change %	平成28年 2016	平成29年 2017	伸率 Change %
1 Jan.	1,851,895 (1,579,364)	2,295,668 (2,006,775)	24.0 (27.1)	1,276,297	1,295,059	1.5
2 Feb.	1,891,375 (1,670,948)	2,035,771 (1,791,122)	7.6 (7.2)	1,330,972	1,493,399	12.2
3 Mar.	2,009,550 (1,726,361)	2,205,664 (1,898,944)	9.8 (10.0)	1,550,637	1,745,412	12.6
4 Apr.	2,081,697 (1,825,694)	*2,578,900	*23.9	1,249,586	1,234,913	-1.2
5 May	1,893,574 (1,640,187)	*2,294,700	*21.2	1,233,170	*1,315,000	*6.6
6 Jun.	1,985,722 (1,773,111)			1,271,146		
7 Jul.	2,296,451 (2,069,994)			1,435,758		
8 Aug.	2,049,234 (1,802,381)			1,818,332		
9 Sep.	1,918,246 (1,631,531)			1,552,705		
10 Oct.	2,135,904 (1,848,153)			1,462,741		
11 Nov.	1,875,404 (1,617,057)			1,479,599		
12 Dec.	2,050,648 (1,864,895)			1,455,477		
1~5 Jan.-May	9,728,091 (8,442,554)	*11,410,700	*17.3	6,640,662	*7,083,800	*6.7
1~12 Jan.-Dec.	24,039,700 (21,049,676)			17,116,420		

◆注1：本資料を引用される際は、出典名を「日本政府観光局(JNTO)」と明示してください。

◆注2：訪日外客数のうち、2017年の\*印の斜体部分は推計値、そのほかの値は暫定値、2016年の値は確定値である。

◆注3：訪日外客数及び\*印の出国日本人数は法務省資料を基にJNTOが算出し、それ以外の出国日本人数は法務省資料を転記した数値である。

◆注4：訪日外客とは、国籍に基づく法務省集計による外国人正規入国者から、日本を主たる居住国とする永住者等の外国人を除き、これに外国人一時上陸客等を加えた入国外国人旅行者のことである。駐在員やその家族、留学生等の入国者・再入国者は訪日外客に含まれる。なお、上記の訪日外客数には乗員上陸数は含まれない。

◆注5：( )内は、総数のうちの観光客数である。

◆Note 1. If reproduced, your credit line to JAPAN NATIONAL TOURISM ORGANIZATION is mandatory.

◆Note 2. The figures for Visitor Arrivals are definitive (2016) and provisional (2017), while \* stands for the preliminary ones, compiled and estimated by JNTO.  
[source: Ministry of Justice]

◆Note 3. Provisional and definitive figures for Japanese Overseas Travelers are provided by the Ministry of Justice.

◆Note 4. The figures in ( ) represent the number of tourists among the total.

## 2017年5月 訪日外客数 (JNTO推計値)

Visitor Arrivals for May 2017 (Preliminary figures by JNTO)

国・地域	Country/Area	総数 Total			総数 Total		
		2016年 5月	2017年 5月	伸率(%)	2016年 1月～5月	2017年 1月～5月	伸率(%)
総数	Grand Total	1,893,574	2,294,700	21.2	9,728,091	11,410,700	17.3
韓国	South Korea	302,088	558,900	85.0	2,035,539	2,827,000	38.9
中国	China	507,095	517,100	2.0	2,494,032	2,694,500	8.0
台湾	Taiwan	375,475	407,500	8.5	1,757,974	1,854,400	5.5
香港	Hong Kong	140,046	181,600	29.7	705,093	881,600	25.0
タイ	Thailand	84,919	88,800	4.6	438,033	479,200	9.4
シンガポール	Singapore	29,250	34,300	17.3	128,230	141,500	10.3
マレーシア	Malaysia	36,560	36,000	-1.5	162,579	184,100	13.2
インドネシア	Indonesia	21,053	24,900	18.3	104,751	146,600	40.0
フィリピン	Philippines	36,871	44,000	19.3	153,702	193,000	25.6
ベトナム	Vietnam	16,377	22,100	34.9	106,113	135,200	27.4
インド	India	13,643	15,600	14.3	51,741	58,900	13.8
豪州	Australia	29,811	32,000	7.3	203,165	230,000	13.2
米国	U.S.A.	111,980	124,700	11.4	485,865	558,500	14.9
カナダ	Canada	24,092	27,600	14.6	108,966	132,700	21.8
英国	United Kingdom	24,048	25,900	7.7	124,966	134,300	7.5
フランス	France	23,250	25,000	7.5	105,929	114,200	7.8
ドイツ	Germany	16,646	17,400	4.5	76,745	85,300	11.1
イタリア	Italy	9,389	9,800	4.4	42,616	47,800	12.2
ロシア	Russia	4,108	5,900	43.6	21,922	30,200	37.8
スペイン	Spain	6,196	7,700	24.3	27,364	32,300	18.0
その他	Others	80,677	87,900	9.0	392,766	449,400	14.4

◆注1：本資料を引用される際は、出典名を「日本政府観光局(JNTO)」と明示してください。

◆注2：上記の2016年の数値は確定値、2017年の数値は推計値である。

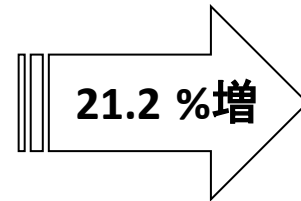
◆注3：訪日外客とは、国籍に基づく法務省集計による外国人正規入国者から、日本を主たる居住国とする永住者等の外国人を除き、これに外国人一時上陸客等を加えた入国外国人旅行者のことである。駐在員やその家族、留学生等の入国者・再入国者は訪日外客に含まれる。  
なお、上記の訪日外客数には乗員上陸数は含まれない。

◆Note 1. If reproduced, your credit line to JAPAN NATIONAL TOURISM ORGANIZATION is mandatory.

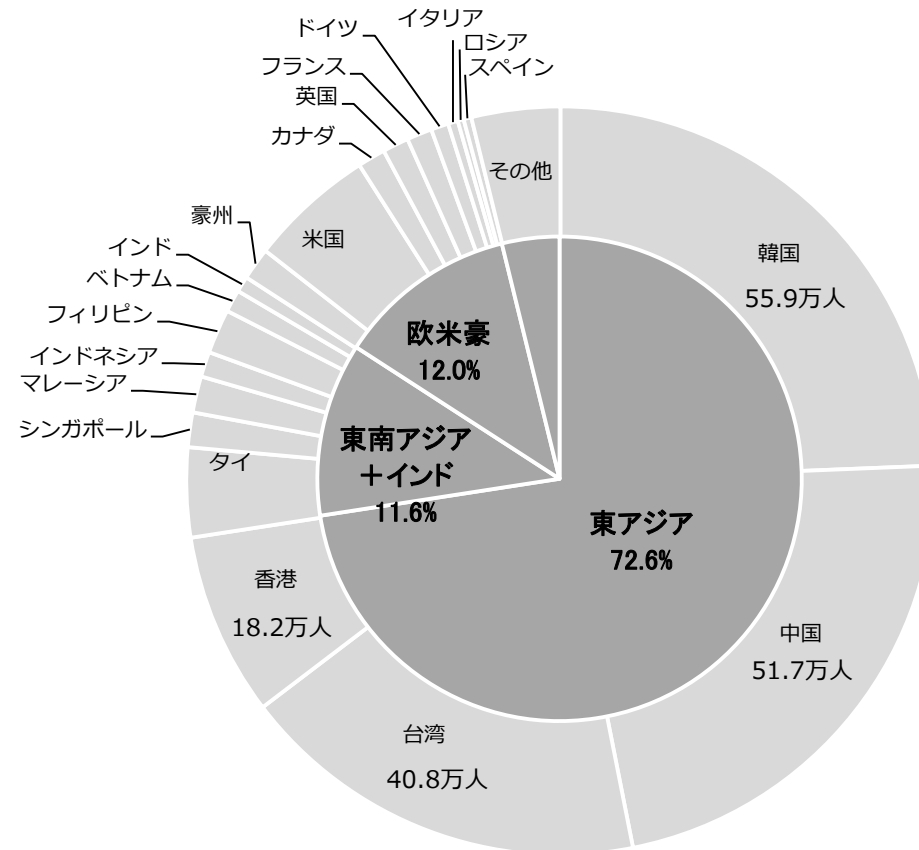
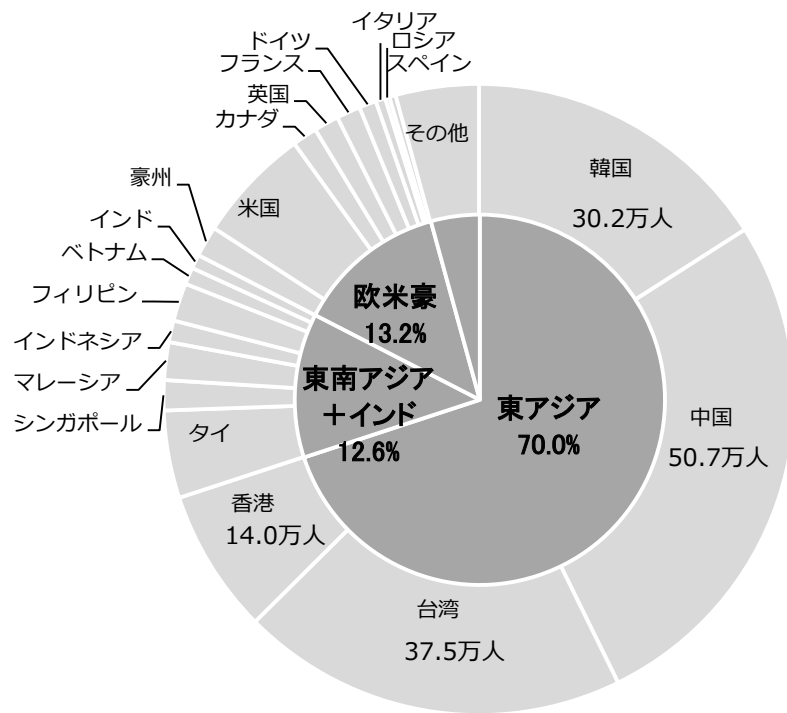
◆Note 2. Above figures are definitive (2016) and preliminary (2017) ones, compiled and estimated by JNTO.

# 訪日外客数のシェアの比較 2016年/2017年

2016年5月  
189万4千人



2017年5月  
229万5千人



# 地域別訪日旅行市場の概況

## 1. アジア

### ① 東アジア

- **韓国**は、前年同月比 85.0%増の 558,900 人で、5 月として過去最高を記録。昨年 5 月は、4 月に発生した熊本地震による航空便の連休やキャンセル等の影響を受けて、訪日者数が大きく落ち込んだが、その反動で今年は大幅に伸長し、全市場の中で最も高い伸び率となった。加えて、格安航空会社（LCC）を中心に航空路線が増便されたことによる座席供給量の拡大や、祝日の日並びが良く連休が取得しやすかったことも旺盛な訪日需要を後押しした。
- **中国**は、前年同月比 2.0%増の 517,100 人で、5 月として過去最高を記録。単月で 50 万人を超えたものの、伸び率は 1 桁台に留まった。今後も市場動向に応じた訪日旅行プロモーションを実施し、訪日意欲の喚起を図っていく。
- **台湾**は、前年同月比 8.5%増の 407,500 人で、5 月として過去最高を記録。昨年は 6 月であった端午節が今年は 5 月に移動したことや、熊本地震の反動増、地方へのチャーター便運航など増加要因もあったが、航空座席供給量の減少により訪日需要を十分に取り込めなかったことなどから、訪日者数の大幅な伸びには繋がらなかった。
- **香港**は、前年同月比 29.7%増の 181,600 人で、5 月として過去最高を記録。香港からの空路出境者数が拡大する中、地方路線の増便による座席供給量の増加が旺盛な訪日需要を取り込み、好調に推移した。さらに今年は、仏誕節・端午節に併せて連休を取得しやすい日並びであったことも、旅行検討を後押しした。

### ② 東南アジア

- **タイ**は、前年同月比 4.6%増の 88,800 人で、5 月として過去最高を記録。インセンティブツアーが増加したことや、春先に実施した現地旅行会社との共同広告やオンラインメディアを通じた地方のモデルコースの PR など、一般消費者に直接訴求する訪日旅行プロモーションが訪日意欲の喚起に貢献した。
- **シンガポール**は、前年同月比 17.3%増の 34,300 人で 5 月として過去最高を記録。海外旅行需要自体が縮小傾向にある中、訪日については、学校休暇に向けた訪日旅行プロモーションの効果もあり、好調に推移した。具体的な取り組みとして、現地の大手オンライン・トラベル・エージェント(OTA)との消費者向けキャンペーンや、航空会社との共同広告、会員制訪日コミュニティサイトの開設、訪日セミナーなど、オンライン・オフライン双方での情報発信が訪日者数の上乘せに貢献した。
- **マレーシア**は、前年同月比 1.5%減の 36,000 人であった。本年は、ラマダン（断食）開始日が前年 6 月 6 日から 5 月 27 日に早まったため、ラマダン期間中に旅行やレジャーを控えたことによる旅行需要が低減した。さらに 5 月末から学校休暇が始まったが、同時期にラマダンの

開始が重なったため、訪日需要も伸び悩んだ。加えて、周辺国との競争激化や旅行検討時期の円高も、訪日者数が前年割れする要因となった。

- **インドネシア**は、前年同月比 18.3%増の 24,900 人で、5 月として過去最高を記録。訪日旅行プロモーションの一環で販売したのも含め、旅行博などで各社が販売した安価な航空券が消費意欲を刺激。航空会社との共同広告やテレビ CM の放映、Facebook を活用した情報発信など、継続的な訪日旅行プロモーションも安定した訪日需要の創出に寄与した。
- **フィリピン**は、前年同月比 19.3%増の 44,000 人で、5 月として過去最高を記録。例年、3 月-5 月の学校休暇時期は訪日旅行のピークシーズンとなることから、当該時期を見据え現地旅行代理店と実施した訪日旅行商品の販促などが訪日意欲を喚起した。
- **ベトナム**は、前年同月比 34.9%増の 22,100 人で、5 月として過去最高を記録。4 月に開催された旅行博で、5 月出発分の訪日旅行商品が多数販売されたことや、インセンティブツアーが好調であったことが訪日者数の増加に寄与した。また、花の鑑賞を目的とした訪日需要や、地方空港へのチャーター便運航も送客に繋がった。
- **インド**は、前年同月比 14.3%増の 15,600 人で、単月として過去最高を記録。例年 5 月は、インド全土で学校休暇が始まり、海外旅行のピークシーズンとなる。このため、当該時期に向けて、旅行会社及び航空会社と実施した共同広告の他、事業者や一般消費者、各主体のニーズに合わせて展開した訪日旅行プロモーションが訪日意欲を喚起した。

## 2. 豪州、北米

- **豪州**は、前年同月比 7.3%増の 32,000 人で、5 月として過去最高を記録。一般消費者に直接訴求する様々な訪日旅行プロモーションによる日本の露出増加と訪日機運の高まりが、安定した訪日需要の背景にある。昨冬にはカンタス航空が新規就航するなど、日豪間のアクセスも向上しており、このような好機を捉え、航空会社との共同キャンペーンや旅行博などで情報発信を強化し、訪日需要の底上げを図っている。
- **米国**は、前年同月比 11.4%増の 124,700 人で、5 月として過去最高を記録。アジア行きを中心とした海外旅行需要の拡大や米国経済の安定、現地メディアへの日本の露出増加などを背景に、訪日者数が増加。旅行会社などに対して継続して情報発信を行っており、造成・販売される訪日旅行商品の内容も多様化が進んでいる。
- **カナダ**は、前年同月比 14.6%増の 27,600 人で、5 月として過去最高を記録。現地メディアでの露出強化により旅行先としての日本の認知度が向上しており、訪日意欲の喚起に繋がったと考えられる。また、5 月よりエアカナダが夏季ダイヤに伴う増便を行うなど、座席供給量の増加も訪日者数の増加を後押しした。

## 3. 欧州

- **英国**は、前年同月比 7.7%増の 25,900 人で、5 月として過去最高を記録。例年、閑散期となる

5月-6月に向けて集中的に実施した訪日旅行プロモーションも後押しとなり、堅調に推移した。また、羽田行きの経由便について比較的安価な航空券が販売されたことも訪日意欲の喚起に繋がった。

- フランスは、前年同月比 7.5%増の 25,000 人で、5月として過去最高を記録。日系航空会社との共同広告や特典付き航空券の販売などに伴う日本の露出増加が訪日意欲を喚起したと考えられる。
- ドイツは、前年同月比 4.5%増の 17,400 人で、5月として過去最高を記録。ドイツ諸都市での日本関連イベントの開催、旅行会社・航空会社との共同広告など、日本の露出増加を図ったことにより、訪日者数は堅調に推移した。
- イタリアは、前年同月比 4.4%増の 9,800 人で、5月として過去最高を記録。日系航空会社のキャンペーン料金適用期間であったことや、継続的な訪日旅行プロモーションが訪日意欲の喚起に貢献した。イタリアの旅行会社が選ぶ「Italian Travel Awards」の Best Cultural Destination 部門の最終候補に日本がノミネートされるなど、現地での露出が増加しており、更なる訪日需要の高まりが期待される。
- ロシアは、前年同月比 43.6%増の 5,900 人で、5月として過去最高を記録。1月に訪日ロシア人に対する査証発給要件が緩和されたことにより、訪日需要が大きく押し上げられ、40%を超える好調な伸びを示した。また、4月よりウラジオストク発の航空路線が新規就航・増便され、前年同月比で座席供給量が増えたことも訪日者数の大幅な伸びに寄与したと考えられる。
- スペインは、前年同月比 24.3%増の 7,700 人で、5月として過去最高を記録。大手旅行会社の一部ツアー価格が値上げされ、訪日需要への影響が懸念されたが、昨秋に実施した航空会社との共同キャンペーンの対象搭乗期間ということもあり、好調に推移した。また、5月初旬に行った JNTO マドリード事務所の開所式典の様式や訪日 PR 映像が現地メディアで取り上げられるなど、日本の露出が増加している。